

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

守口市立八雲中学校

## 【取組内容①】クラウドをフル活用した生徒が主体の授業づくり

### ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～

#### クラウド型授業とは？

表計算ソフトやプレゼンソフトなどのデータを共同編集するなど、汎用のクラウド活用を前提とした授業。ファイルやフォルダそのものを共有するのではなく、**クラウド上にあるファイルの置き場所であるURLを共有する。その際、チャット等を活用してURLをやり取りすることがとても重要になる。**



GIGAの本質はクラウド活用

#### クラウド型授業のメリット

- ①共同編集  
1つの成果物を協力して作ることができる。
- ②相互参照  
他者の成果物をリアルタイムで（途中段階でも）確認できる。
- ③相互評価  
互いの成果物にコメントやアドバイスをすることができる。



#### 事例1 主人公の生き様に対して自分の考えをまとめよう (中1 国語)

- Excelの共同編集を活用することで、1人では気づかなかった新たな価値観に出会い、共有できた。
- PowerPointの共同編集を活用することで、他者の多様な表現を参考にしたり、まとめ方を比較したりすることで、学びが広がり、深まった。

事例の詳細はこちら →



実践事例(pdf)



実践動画(mp4)



#### 事例2 信長はなぜ天下統一に近づけたのだろう (中2 社会)

- 家庭学習として事前に動画を視聴させ、事前課題（Formsを活用したテスト）に取り組みさせることで、従来授業内で取り扱っていた基礎的な知識を事前に学習できた。
- PowerPointの共同編集機能を活用することで、常時他者の考え等を参照することが可能となり、自己の学びに生かせ、学びを広げたり深めたりできる。

事例の詳細はこちら →



実践事例(pdf)



実践動画(mp4)

#### 取組みを通しての子どもの変容

クラウド型授業を取り入れることで、他者の学びを自己の学びにつなげていくことが容易になった。他者参照が容易にできることで、学習に課題がある生徒もスムーズに授業に参加できるようになった。また、相互評価が容易にできることで、お互い認め合うことができ、生徒同士のつながりが深まった。

#### クラウド型授業を受けた生徒の感想

- ・他者の意見やまとめ方が参考になり、自分の学び方が変わった。
- ・自分の成果物にいいね！やコメントをもらうことができモチベーションが上がった。

## 【取組内容②】 動画を活用した家庭学習と授業の連動

## 家庭学習の動画を活用して授業につなぐことのメリット

- 動画を止めたり、繰り返し視聴するなど、子どもたちは自分のペースで学習することができる。
- 基礎基本の定着に向けて、「教師から」「友人などから」「動画から」など、多様な方法から自分で選択して学ぶことができる。
- 授業中の基礎基本に関わる学習時間を短縮し、ディスカッションや発展的な内容を充実することができる。

## 既存の動画を活用



**NHK for School**  
既存の動画クリップ  
が約10000本掲載さ  
れている。



**YouTube**  
様々な教育系の動画  
が掲載されている。

## 教師が動画を作成



**プレゼンテーションアプリ  
+ 音声収録で動画作成**

PowerPoint、Keynote等で作成し  
たプレゼンテーションに音声収録  
して動画を作成する。



**動画作成アプリで動画作成**  
iMovie 等



学習内容の確実な定着を図るために、説明動画をTeams（クラウド上）で共有することで、子どもたちは一人一人に応じたタイミングで動画を見ることができる。

【取組内容③】 クラウド×反転学習～見通しを持ち、協働的な学びの充実に向けて～

授業中に議論したり、クリエイティブな活動をするための時間を確保するために、家庭学習で授業の一部分(主に導入、基礎的・基本的な内容)を映像教材や動画などであらかじめ学習した上で授業に臨む、「反転学習」の取組みを実践した。

家庭学習課題（自宅などで学習）

- 動画を視聴する
  - ・ 教員作成動画
  - ・ NHK for School
  - ・ You Tube など
- 実験・観察を行う
  - ・ 星や月の観察
  - ・ 身近な植物の観察 など
- 教科書の文章等を読む
  - ・ 国語や道徳等の教材を読む
  - ・ 感想を記入する など
- コンテンツに取り組む
  - ・ 教科書会社等のコンテンツに取り組む
  - ・ ARのパーツを作成する など

家庭学習を出す際の工夫

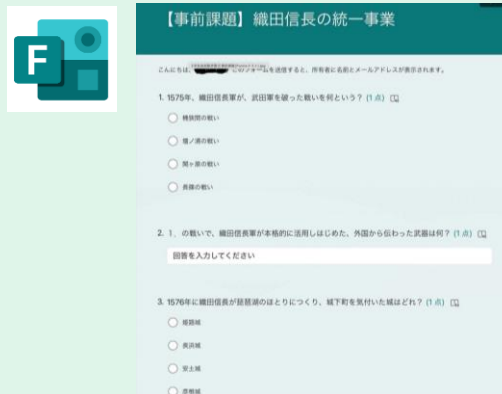
- OneNote、PowerPoint等で学習内容をまとめさせることにより、リアルタイムで学習の取り組み状況を把握するとともに、生徒間での効果的な共有化も図る
- Forms等による小テストやアンケートにより、アウトプットの場を設定しつつ、生徒個々の理解度を把握・確認する

学校の授業

- 家庭学習課題で学んだことをもとに
    - ・ 議論する
    - ・ 創造する
    - ・ ディベートする
  - 発展的な内容を学習して深める
  - 応用問題や演習問題に取り組む
- ⇒アウトプット中心の授業スタイル



Temas（クラウド）で家庭学習課題を伝える。



Formsにて一人ひとりの家庭学習課題の理解状況を事前に把握しておくことで、理解度を踏まえた授業ができる。



家庭学習課題で事前に学んだことをもとに議論したり、まとめ直したりするなど、アウトプットの質的な向上も見られた。



# リーディングDXスクール事業【実践事例】

守口市立八雲中学校

## 【取組内容④】クラウドをフル活用した校務の実践

数多くの校務をICT化・クラウド化した。

事例①指導案検討をWordの共同編集で、研修資料の作成をPowerPointの共同編集で行った。コメント機能を活用して質問事項や良い点、改善点などを入力した。また、職員間の連絡ツールとしてTeamsやOneNoteを使用した。各種資料やURL等を掲載したり、1日の連絡事項、出張などの予定、各種提出書類などの締め切り日などを記載した。これらのごとでペーパーレス化と同時に、情報の共有を瞬時に行うことができるようになり、資料の作成が円滑に進んだり、朝の職員打ち合わせの時間が大幅に削減できるようになった。

事例②紙ベースの出席簿をExcelの共同編集に切り替えたことで、生徒の出欠状況の把握が容易となった。また、年度末の事務作業量も軽減することができた。

事例③各種アンケート等にFormsを活用した。このことにより、意見の集約や分析が容易になった。

### 共同編集による会議資料の作成 指導案検討 など

### 資料の共有 共同編集 チャット オンライン会議・配信

### 共同編集による毎日の連絡の共有 各種情報共有など

出席	出席内容	開始	終了
	図書システム研修	守口小学校	16:00
	八雲書館 コミュニケーション協議会	成城コミュニティセンター	19:30

### 共同編集による出席簿の作成 各種資料の作成

### 共同編集による研修資料等の作成

### アンケート作成、収集、分析

【取組内容④】クラウドをフル活用した校務の実践（校内研修編）

授業前

研修の当日の流れや指導案等をクラウド上（Teamsの投稿）で配布することで共有している。

【メリット】

- ・ペーパーレスで、印刷や配布する時間が短縮できる。
- ・リンク先を示すことで多くの情報を容易に共有できる。
- ・指導案検討を、Teamsのチャット機能やWordのコメントなどを活用して、共同編集しながらできる。
- ・写真や動画等も共有しやすく、アナログでは伝わりにくかったことも容易に伝えやすくなる。

授業後

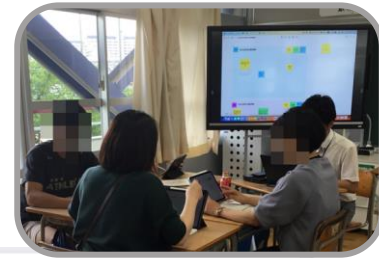
デジタルふせん（PowerPoint、Jamboard、フリーボード等）で協議会を行い、協議会後の研修では1人1シートのスライドツール（PowerPoint等）でアウトプットしながら参加し、他者参照も行うことで相互に学び合うスタイルにしている。

【メリット】

- ・互いの意見や疑問、考えなどが瞬時に共有できる。
- ・アウトプットしながらの参加により、主体的な研修となる。
- ・他者参照、途中参照により、互いの学びを共有できる。
- ・コメント機能で相互啓発につながられる。

授業後の研修会の様子

協議会のデジタルふせん、1人1スライドでアウトプット



校内Teamsの投稿画面



他の人のスライドをいつでも参照できる

9/28 リーディングDX研修

名前 ( ) (

- ・生徒の意見の広がりが出るのは、課題づくりで決まる
- ・発問の工夫  
例：バスの運転手 どこを見て →前、道、ミラー etc…  
良い授業を構成するために、仕掛け作りを気にかけることが重要  
身近なものはその仕掛け作りに有効的にはたらく。
- ・教材研究で大きく決まる →どのように何を教えるか  
iPadを使うことが目的になると△



# リーディングDXスクール事業【実践事例】

守口市立八雲中学校

## 【取組内容⑤】 デジタル掲示板を活用した実践事例の発信



Swayを活用し、ポータルサイトを運営。スライド作成感覚でWebページを作成。また、共同編集により、学校担当教員、管理職、教育委員会等が同時に共有しながら、編集作業等ができる。

### ポータルサイト内で発信しているもの

- ・学習指導案
- ・実践事例(動画・写真等)
- ・協議会や研修会の資料
- ・校内研のオンデマンド配信
- ・学校公開の配信URL

など



八雲中学校

ポータルサイトのリンク⇒



ポータルサイト内にはOneDriveのリンクを貼り、学習指導案等の資料をダウンロードできるようにしている。

### 【今までは...】

- ・ホームページは特定のアカウントを持つ管理者でないと作業できず、操作も覚えられないといけなかった。
- ・各種ソフトで作成した事例や動画、写真などを気軽に発信できなかった。
- ・学校公開の通知文はメールで発信。
- ・当日の資料の印刷が大変。データでの送付もしたいが、大容量でそもそも送れない、送るとしても少し手間がかかる。

### 【クラウド活用で】

- ◎共同編集により、複数で同時に作業できる。
- ◎操作も比較的容易で、スライド感覚でWebページを作成でき、取組を発信できる。
- ◎様々なデータをいつも最新の情報として発信できる。
- ◎大容量のデータも、クラウドのリンク共有なども組み合わせることでアップできる。